



2024年
9月14日(土)
- 11月17日(日)



岐阜県現代陶芸美術館
ギャラリーI

1.丹波にて 1977年 撮影:山本浩
2.奥村製陶所(美濃)陶器方助 1971年 岐阜県美術館蔵
3.志野美濃焼 漆梅 1970年 国立工芸館蔵
撮影者:エス・アンド・ティ・フォト Photography by SAT PHOTO

ARAKAWA TOYOZO : The 130th Anniversary of his Birth

生誕130年
荒川豊蔵展

「清流の国ぎふ」文化祭2024

展覧会概要

桃山時代の志野が美濃で焼かれていたことを自ら発見した陶片により実証し、そして「志野」と「瀬戸黒」の二つの重要無形文化財の保持者（人間国宝）となった岐阜県出身の荒川豊蔵（1894-1985）。生誕130年の機会に、現代へと続く美濃陶芸の先駆者であり、そして近代日本の陶芸をリードした、荒川の人となりを取り返ります。本展覧会では、初期から晩年までの軌跡をたどりながら、陶芸をはじめ書画や収集の品々、交友や暮らしぶりをうかがう資料などで、その制作姿勢やまなざしを紹介します。そのなかには、若き頃、画家を志した荒川が、終生絵を描き続け、愉しんでいた姿もごらんいただけるでしょう。約180点の作品と資料により荒川豊蔵芸術の神髄に迫ります。

展覧会情報

- 会場 : 岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーI
- 会期 : 2024年9月14日(土)～11月17日(日)
- 休館日 : 9月17日(火)、24日(火)、30日(月)、10月7日(月)、15日(火)、17日(木)、18日(金) 午前
- 開館時間 : 10:00～18:00 (入館は17:30まで)
- 主催 : 生誕130年荒川豊蔵展実行委員会 (岐阜県現代陶芸美術館、岐阜新聞社、岐阜放送)
- 特別協力 : 国立工芸館
- 観覧料 : 一般1,000円 [900円]、大学生800円 [700円] * 高校生以下無料
前売券 一般800円、大学生600円 * 岐阜県現代陶芸美術館受付にて販売 (8月中旬予定)
* [] 内は20名以上の団体料金
* 以下の手帳をお持ちの方および付き添いの方1名まで無料
身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、特定医療費(指定難病)受給者証
* 11月3日(日・祝)(文化の日・岐阜ふるさとを学ぶ日)は、美術館観覧無料

見どころ

◆ 人間国宝荒川豊蔵を生んだ美濃における特別展開催で、生誕130年の機会に荒川豊蔵の軌跡を振りかえる
岐阜県出身の荒川豊蔵。初期の頃に注目しながら、晩年の作品まで紹介します。人間国宝荒川豊蔵の様々なストーリーと作品を、この美濃の地で取り返ります。

◆ 約180点の作品と資料で伝える、荒川豊蔵の人となり、そして制作への姿勢

荒川豊蔵の陶芸、書画、収集品、資料など約180点が集結。それらが伝える荒川豊蔵の人となりや制作への姿勢、まなざしにより荒川豊蔵芸術の神髄に迫ります。

◆ 「描く」ことを愉しんだ荒川豊蔵

若い頃、画家を志した荒川豊蔵は、晩年まで絵を描き続けていました。陶磁器の絵付け以外にも、屏風、掛軸、手紙など、そして着物の帯にまで、絵を描いています。本展覧会では、作品や写生帖などの資料を通して、絵を描くことを愉しんだ荒川豊蔵の一面もご覧いただけます。

関連イベント

【申込受付開始 8月16日（金）】 *参加費必要 *要事前申込

水月窯の汲出茶碗に絵付けをしよう

荒川豊蔵が考案した水月窯定番の汲出の絵付け体験です。指をつかって梅花文の絵付けをします。水月窯見学とセットのプランと、美術館で展覧会鑑賞とセットのプランがあります。

A：荒川豊蔵ゆかりの「水月窯」を見学し 汲出茶碗の絵付け体験をしよう

9月15日（日）
会場：水月窯

B：「荒川豊蔵展」を鑑賞し汲出茶碗の絵付け体験をしよう

9月16日（月・祝）
会場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

【申込受付開始 8月24日（土）】 *聴講無料 *要事前申込

記念講演会

「人間国宝 荒川豊蔵の作品世界とその魅力」

日時：9月22日（日）14:00～15:30
講師：唐澤昌宏氏（国立工芸館館長）
会場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

特別ギャラリートーク *参加無料 *事前申込不要

*要観覧券（高校生以下無料）

日時：10月12日（土）14:00～15:00
講師：加藤桂子氏（荒川豊蔵資料館学芸員）

【申込受付開始 8月24日（土）】 *参加費必要 *要事前申込

セラパークあそび隊！コラボレーション企画

荒川豊蔵展でみて・つくって・たのしむ茶道具 ：My茶杓をつくってみよう

日時：9月21日（土）10:15～15:00
協力：岐阜県立森林文化アカデミー
会場：岐阜県現代陶芸美術館 プロジェクトルーム

【申込受付開始 8月31日（土）】 *要料金 *要事前申込

「生誕130年荒川豊蔵展」記念呈茶

荒川豊蔵が好んだお茶を豊蔵の茶碗で一服。見て、触れて、味わって、荒川豊蔵を感じてみませんか。点て出しの呈茶で楽しめます。

日時：10月5日（土）・10月6日（日）
①10:00～②11:00～③13:00～④14:00～
⑤15:00～（各日開始時間）
席主：豊場佳子氏
会場：セラミックパーク MINO 茶室

ギャラリートーク

*参加無料 *事前申込不要
*要観覧券（高校生以下無料）

日時：9月29日（日）、10月27日（日）
11月10日（日）
各日 14:00～

国際陶磁器フェスティバル美濃'24 7館入場セット券

国際陶磁器フェスティバル美濃'24 / 10月18日（金）～11月17日（日）

◎当館券には、下記展覧会の特別招待券がついています。（当館開催予定）

人間国宝 加藤孝造 追悼展 2024年11月30日（土）～2025年3月16日（日）

卒寿記念 鈴木蔵の志野展 2025年3月29日（土）～6月1日（日）



ここでも荒川豊蔵作品に出会える！ 7館入場セット券利用 *詳細は各館へお問い合わせください。

●荒川豊蔵資料館 / 可児市久々利柿下入会 352番地 TEL 0574-64-1461

荒川豊蔵生誕130周年記念 特別展 豊蔵の志野・瀬戸黒 ～美濃桃山陶への挑み～

2024年10月4日（金）～12月1日（日）

荒川豊蔵資料館では、荒川豊蔵の居宅（旧荒川豊蔵邸）、陶房などを無料公開しています。

●多治見市美濃焼ミュージアム（ギャラリーS3） / 多治見市東町1-9-27 TEL 0572-23-1191

「荒川豊蔵から始まる現代の志野」展

2024年10月12日（土）～2025年2月24日（月・振休）

【お問い合わせ】

岐阜県現代陶芸美術館（展覧会担当：学芸部 花井素子・岡田潔）

〒507-0801 岐阜県多治見市東町4-2-5（セラミックパークMINO内）

TEL: 0572-28-3100 FAX: 0572-28-3101

HP: <https://www.cpm-gifu.jp/museum>

E-mail: museum.1@cpm-gifu.jp



広報用写真申込書

読者プレゼントチケット（5組10名様分）を希望します。※希望される方はを入れてください。

『「清流の国ぎふ」文化祭2024 生誕130年荒川豊蔵展』の広報用写真(データ)を希望される方は、本用紙に必要事項をご記入の上、下記FAX番号またはメールアドレスまでお申し込みください。
ご希望の写真にを入れてください。



《志野水指》1938-41年
岐阜県現代陶芸美術館蔵



《染付閑居作陶之図四方皿》1971年
岐阜県美術館蔵



《志野茶碗 銘 氷梅》1970年
国立工芸館蔵
撮影者: エス・アンド・ティ フォト
Photography by S&T PHOTO



《黄瀬戸破竹花入》1954年
荒川豊蔵資料館蔵



《壺に桃花流水之図》1980年
国立工芸館蔵
撮影者: ニューカラー写真印刷
Photography by New Color Photographic Printing Co., Ltd.

FAX : 0572-28-3101

Mail : museum.1@cpm-gifu.jp

展覧会担当 : 花井・岡田

写真データ貸出 : 野田・廣澤

貴社名 (ご担当者)

ご住所 〒

お電話

FAX

E-mail

掲載媒体名

題目

掲載予定日

備考

○写真・画像のご使用は本展覧会をご紹介いただける場合に限らせていただきます。

○使用される場合は、左記キャプション及びクレジットをご明記ください。

○デジタル画像は全てjpgです。ご送付の手段については原則としてメール送信（画像サイズは1点300～500KB程度）となります。

○大きなサイズの画像をご入用の場合は、担当までご連絡ください。

○ご掲載紙・誌を1部当館までご送付いただければ幸いです。

展覧会担当 : 花井・岡田

写真データ貸出 : 野田・廣澤



岐阜県現代陶芸美術館
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

〒507-0801
岐阜県多治見市東町4-2-5
TEL : 0572-28-3100
FAX : 0572-28-3101